

漢方製剤等の生産動態

平成19年「薬事工業生産動態統計年報」から

目次

I. 2007（平成19年）漢方製剤等の生産金額	2
II. 漢方製剤等の生産金額の対前年比	3
III. 「漢方製剤等」の年次別生産金額の推移	4
同グラフ	5
IV. 医薬品全体における漢方製剤等	6
V. 薬効分類別生産金額における漢方製剤	8

平成17年度より生産動態統計の統計処理方法が変更となったため漢方製剤等の生産動態資料の継続性がなくなっています。

2009年7月16日
日本漢方生薬製剤協会
総務委員会・編

I. 2007（平成19年）漢方製剤等の生産金額

※1) 漢方製剤等の薬効分類番号について（1990年日本標準商品分類・医薬品薬効分類番号）

510 生薬
520 漢方製剤
590 その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

※2) 各薬効分類番号における医薬品の種類

生薬 漢方製剤 その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品 は、それぞれ（医療用医薬品）と（その他の医薬品）に分類される。さらに（その他の医薬品）は、＜一般用医薬品＞と＜配置用家庭薬＞に分類される。

※3) 生産金額には、国産と輸入〔主として輸入された医薬品（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）〕から製造された医薬品を含む。製剤で輸入し国内で小分けした医薬品は平成17年度より輸入から輸入品に分類が移行した。

1) 薬効分類別生産金額（単位：百万円）

漢方製剤等 122,810 (100%)	520 漢方製剤	113,097 (92.1%)	
	医療用医薬品		91,806 (81.2%)
	その他の医薬品		21,291 (18.8%)
	・一般用医薬品		20,024 (17.7%)
	・配置用家庭薬		1,267 (1.1%)
	510 生薬	2,794 (2.3%)	
	医療用医薬品		1,932 (69.1%)
	その他の医薬品		862 (30.9%)
	・一般用医薬品		825 (29.5%)
	・配置用家庭薬		37 (1.4%)
	590 その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品	6,919 (5.6%)	
	医療用医薬品		840 (12.1%)
その他の医薬品		6,079 (87.9%)	
・一般用医薬品		6,047 (87.4%)	
・配置用家庭薬		32 (0.5%)	

2) 用途別生産金額（単位：百万円）

漢方製剤等 122,810 (100%)	医療用医薬品	94,578 (77.0%)	
	漢方製剤		91,806 (97.1%)
	生薬		1,932 (2.0%)
	その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品		840 (0.9%)
	一般用医薬品	26,896 (21.9%)	
	漢方製剤		20,024 (74.4%)
	生薬		825 (3.1%)
	その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品		6,047 (22.5%)
	配置用家庭薬	1,336 (1.1%)	
	漢方製剤		1,267 (94.8%)
	生薬		37 (2.8%)
	その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品		32 (2.4%)

Ⅱ. 漢方製剤等の生産金額の対前年比

1) 薬効分類別生産金額

①漢方製剤(520)

生産動態統計の処理方法が変更となった為、単純比較はできない。

	生産金額		対前年増減		構成割合	
	2007年	2006年	増減額	対比	2007年	2006年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	113,097	107,616	5,481	5.1	100.0	100.0
医療用医薬品	91,806	89,532	2,274	2.5	81.2	83.2
その他の医薬品	21,291	18,084	3,207	17.7	18.8	16.8
・一般用医薬品	20,024	16,655	3,369	20.2	17.7	15.5
・配置用家庭薬	1,267	1,429	▲ 162	▲ 11.3	1.1	1.3

②生薬(510)

	生産金額		対前年増減		構成割合	
	2007年	2006年	増減額	対比	2007年	2006年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	2,794	3,067	▲ 273	▲ 8.9	100.0	100.0
医療用医薬品	1,932	2,104	▲ 172	▲ 8.2	69.1	68.6
その他の医薬品	862	963	▲ 101	▲ 10.5	30.9	31.4
・一般用医薬品	825	918	▲ 93	▲ 10.1	29.5	29.9
・配置用家庭薬	37	45	▲ 8	▲ 17.8	1.4	1.5

③その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品(590)

	生産金額		対前年増減		構成割合	
	2007年	2006年	増減額	対比	2007年	2006年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,919	6,178	741	12.0	100.0	100.0
医療用医薬品	840	1,515	▲ 675	▲ 44.6	12.1	24.5
その他の医薬品	6,079	4,663	1416	30.4	87.9	75.5
・一般用医薬品	6,047	4,631	1416	30.6	87.4	75.0
・配置用家庭薬	32	32	0	0.0	0.5	0.5

2) 用途別生産金額

①医療用医薬品

	生産金額		対前年増減		構成割合	
	2007年	2006年	増減額	対比	2007年	2006年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	94,578	93,151	1,427	1.5	100.0	100.0
漢方製剤	91,806	89,532	2,274	2.5	97.1	96.1
生薬	1,932	2,104	▲ 172	▲ 8.2	2.0	2.3
その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品	840	1,515	▲ 675	▲ 44.6	0.9	1.6

②一般用医薬品

	生産金額		対前年増減		構成割合	
	2007年	2006年	増減額	対比	2007年	2006年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	26,896	22,204	4,692	21.1	100.0	100.0
漢方製剤	20,024	16,655	3,369	20.2	74.4	75.0
生薬	825	918	▲ 93	▲ 10.1	3.1	4.1
その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品	6,047	4,631	1,416	30.6	22.5	20.9

③配置用家庭薬

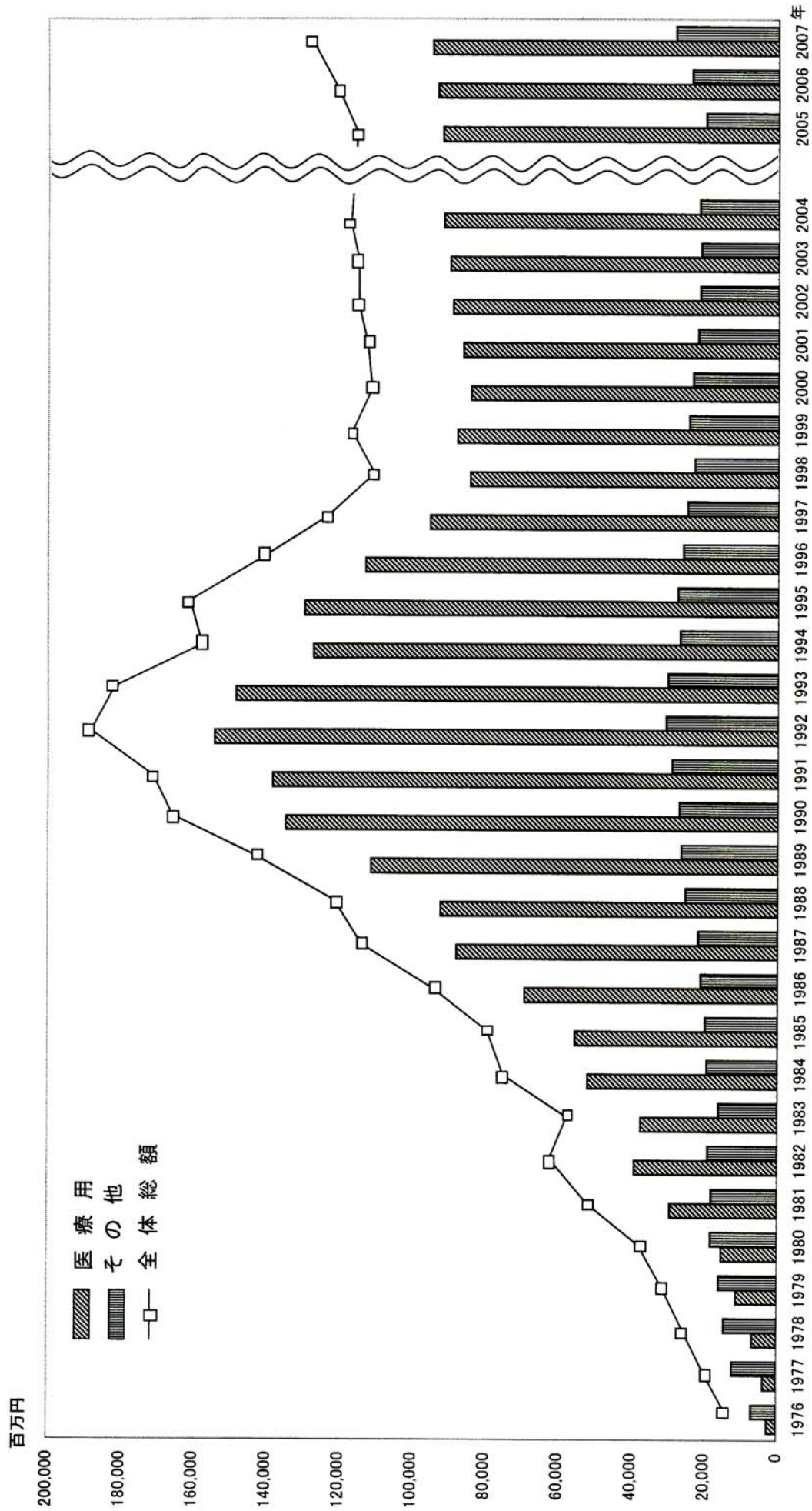
	生産金額		対前年増減		構成割合	
	2007年	2006年	増減額	対比	2007年	2006年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	1,336	1,506	▲ 170	▲ 11.3	100.0	100.0
漢方製剤	1,267	1,429	▲ 162	▲ 11.3	94.8	94.9
生薬	37	45	▲ 8	▲ 17.8	2.8	3.0
その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品	32	32	0	0.0	2.4	2.1

Ⅲ. 「漢方製剤等」の年次別生産金額の推移

1976～2007年（単位：百万円）

	全体総額			医療用			その他			一般用			配置用			備考
	生産金額	伸び率	構成比	生産金額	伸び率	構成比	生産金額	伸び率	構成比	生産金額	伸び率	構成比	生産金額	伸び率	構成比	
1976 (51)	9,558	100%	27.7%	6,904	72.2%	70.5%	170	1.8%	9月医療用追補収載(薬効分類番号510)							
1977 (52)	16,054	68.0%	23.2%	12,326	76.8%	75.4%	218	1.4%	11月薬師大改正							
1978 (53)	21,373	33.1%	31.8%	14,583	68.2%	66.8%	314	1.5%	4月医療用追補収載							
1979 (54)	27,432	28.3%	41.5%	16,047	58.5%	57.2%	361	1.3%								
1980 (55)	33,748	23.0%	45.6%	18,372	54.4%	53.0%	481	1.4%	製造・輸入承認基準変更							
1981 (56)	47,634	41.1%	61.9%	18,163	38.1%	36.8%	625	1.3%	5月薬師大改正、8月医療用追補収載							
1982 (57)	58,279	22.3%	67.1%	19,149	5.4%	31.9%	568	▲9.1%								
1983 (58)	53,650	▲7.9%	69.9%	16,159	▲15.6%	29.0%	584	2.8%								
1984 (59)	71,413	33.1%	72.8%	19,444	20.3%	26.4%	598	2.4%	2月大改正、6月医療用追補収載							
1985 (60)	75,273	5.4%	73.6%	19,890	2.3%	25.5%	698	16.7%								
1986 (61)	90,233	19.9%	76.6%	21,109	6.1%	22.7%	603	▲13.6%	10月マル漢による薬師収載							
1987 (62)	109,622	21.5%	80.1%	21,814	3.3%	19.3%	704	16.7%	10月医療用追補収載							
1988 (63)	117,602	7.3%	78.4%	25,382	16.4%	20.7%	1,041	47.9%	3月大改正							
1989 (元)	137,770	17.1%	80.8%	26,488	4.4%	18.6%	811	▲22.1%	3月消費税導入による薬師改正							
1990 (2)	161,756	17.4%	83.3%	27,057	2.1%	16.2%	906	11.7%	3月薬師大改正							
1991 (3)	167,293	3.4%	82.7%	29,013	7.2%	16.7%	1,104	21.9%	再評価開始(8品目)、91年より分類番号変更							
1992 (4)	184,879	10.5%	83.4%	30,684	5.8%	16.1%	926	▲16.1%	0.5% 3月薬師大改正							
1993 (5)	178,584	▲3.4%	83.1%	30,270	▲1.3%	16.4%	924	▲0.3%								
1994 (6)	154,045	▲13.7%	82.5%	26,953	▲11%	17.0%	770	▲16.6%	0.5% 3月薬師大改正							
1995 (7)	157,194	2.0%	82.4%	27,596	2.4%	17.0%	812	5.5%	0.5% 小柴胡湯(肝機能)再評価							
1996 (8)	139,061	▲11.5%	81.2%	26,127	▲5.3%	18.2%	854	5.2%	0.6% 3月薬師大改正							
1997 (9)	120,160	▲13.6%	79.3%	24,925	▲4.6%	20.0%	846	▲0.9%	0.7% 3月薬師大改正							
1998 (10)	107,353	▲10.7%	78.5%	23,032	▲7.6%	20.5%	976	15.4%	0.9% 3月薬師大改正							
1999 (11)	112,398	4.7%	78.2%	24,545	6.6%	20.5%	1,441	47.6%	1.3%							
2000 (12)	107,638	▲4.2%	78.1%	23,526	▲4.2%	20.5%	1,515	5.1%	1.4% 3月薬師大改正							
2001 (13)	108,309	0.6%	79.6%	22,125	▲6.0%	19.0%	1,561	3.0%	1.4%							
2002 (14)	110,584	2.1%	80.5%	21,544	▲3.2%	17.8%	1,928	23.5%	1.7% 3月薬師大改正							
2003 (15)	111,089	4.6%	80.9%	21,254	▲1.3%	17.7%	1,549	▲19.7%	1.4%							
2004 (16)	113,301	2.0%	80.8%	21,709	▲2.1%	17.8%	1,583	2.2%	1.4% 3月薬師大改正							
2005 (17)	111,854	▲1.3%	82.1%	20,006	▲7.8%	16.4%	1,614	2.0%	1.4%							
2006 (18)	116,861	4.5%	79.7%	23,710	18.0%	19.0%	1,506	▲6.7%	1.3% 3月薬師大改正							
2007 (19)	122,810	5.1%	77.0%	28,232	19.1%	21.9%	1,336	▲11.3%	1.1%							

「漢方製剤等」生産金額の推移(1976～2007)



※2005年より生産動態統計の処理方法が変更になった為、継続性はなくなった。

VI. 医薬品全体における漢方製剤等

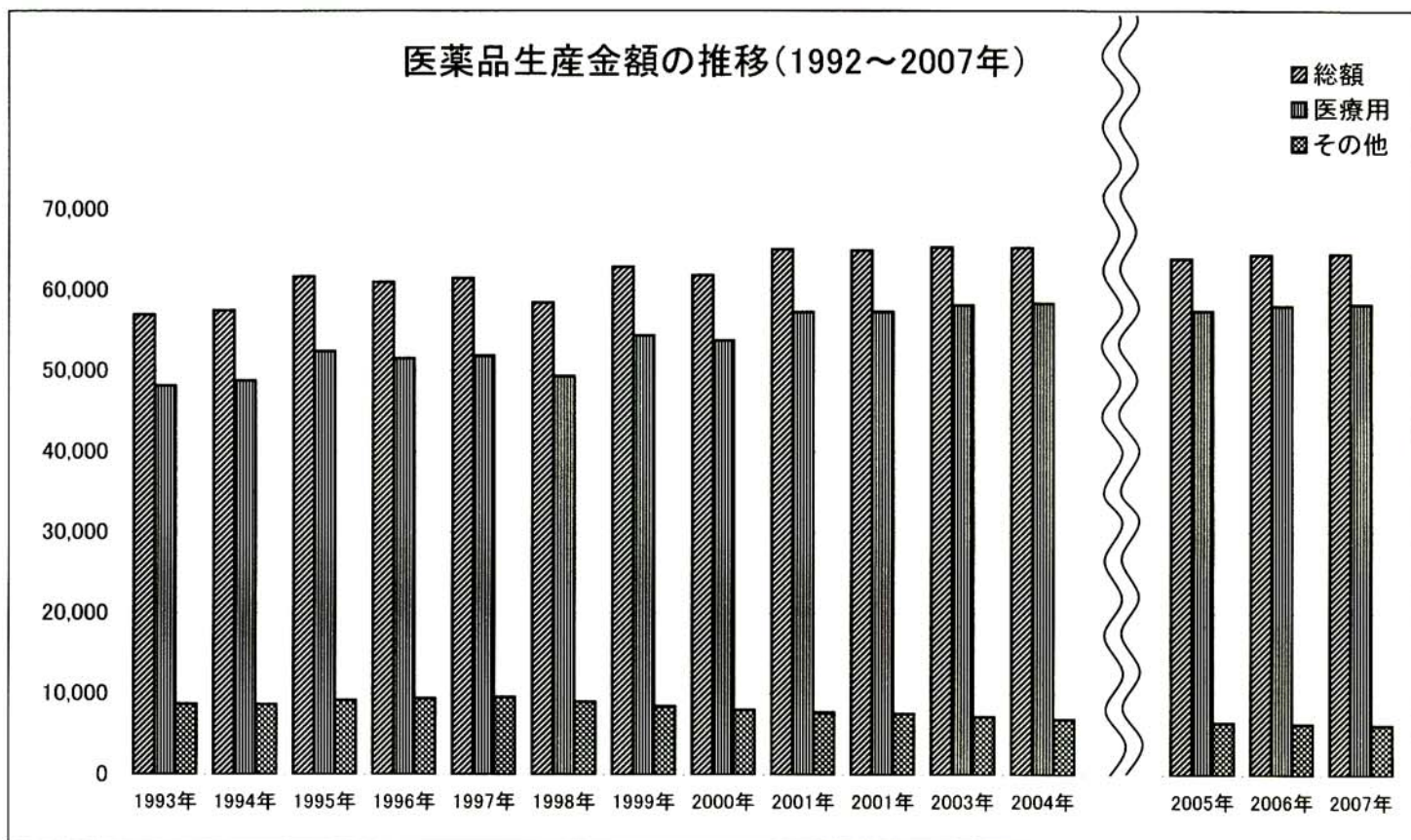
1) 医薬品生産金額の推移

単位：億円

	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2001年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
総額	56,951	57,503	61,681	61,000	61,478	58,421	62,900	61,826	65,043	64,893	65,331	65,253	63,907	64,381	64,522
医療用	48,193	48,812	52,436	51,564	51,871	49,365	54,382	53,763	57,289	57,299	58,137	58,373	57,413	58,036	58,281
その他	8,757	8,692	9,245	9,436	9,607	9,056	8,518	8,063	7,754	7,594	7,194	6,880	6,494	6,345	6,241

※その他は、一般用と配置用を加えたもの。

2005年より製剤で輸入し国内で小分けした医薬品は、輸入から輸入品に分野が移行した。又、生産動態統計の処理方法が変更となったため、継続性はなくなった。



2) 医薬品総生産金額における漢方製剤

単位：百万円

	生産金額		対前年増減		構成比	
	2007年	2006年	増減額	比	2007年	2006年
医薬品総生産金額	6,452,166	6,438,082	14,084	0.2%	100.0%	100.0%
漢方製剤等	122,810	116,861	5,949	5.1%	1.9%	1.8%
漢方製剤(520)	113,097	107,616	5,481	5.1%	1.8%	1.7%
生薬(510)	2,794	3,067	▲ 273	▲ 8.9%	0.1%	0.1%
その他の医薬品(590)	6,919	6,178	741	12.0%	0.1%	0.1%

3) 医療用医薬品における医療用漢方製剤

単位：百万円

	生産金額		対前年増減		構成比	
	2007年	2006年	増減額	比	2007年	2006年
医療用医薬品	5,828,086	5,803,581	24,505	0.4%	100.0%	100.0%
医療用漢方製剤	91,806	89,532	2,274	2.5%	1.6%	1.5%

4) 一般用医薬品における一般用漢方製剤

単位：百万円

	生産金額		対前年増減		構成比	
	2007年	2006年	増減額	比	2007年	2006年
一般用医薬品	592,963	599,259	▲ 6,296	▲ 1.1%	100.0%	100.0%
一般用漢方製剤	20,024	16,655	3,369	20.2%	3.4%	2.8%

5) 配置用家庭薬における漢方製剤

単位：百万円

	生産金額		対前年増減		構成比	
	2007年	2006年	増減額	比	2007年	2006年
配置用家庭薬	31,117	35,243	▲ 4,126	▲ 11.7%	100.0%	100.0%
配置用漢方製剤	1,267	1,429	▲ 162	▲ 11.3%	4.1%	4.1%

※製剤で輸入し国内で小分けした医薬品は2005年より輸入品に分類移行した。

生産動態統計の処理方法が変更となった為、単純比較はできない。

V. 薬効分類別生産金額における漢方製剤

単位：百万円

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		2007年	2006年	増減額	比	2007年	2006年
1	循環器官用薬	1,386,730	1,416,798	▲ 30,068	▲ 2.1%	21.5%	22.0%
2	その他の代謝性医薬品	618,104	602,148	15,956	2.6%	9.6%	9.4%
3	中枢神経用薬	585,067	562,200	22,867	4.1%	9.1%	8.7%
4	消化器官用薬	574,854	558,736	16,118	2.9%	8.9%	8.7%
5	血液・体液用薬	371,938	375,619	▲ 3,681	▲ 1.0%	5.8%	5.8%
6	外皮用薬	351,682	352,581	▲ 899	▲ 0.3%	5.5%	5.5%
7	抗生物質製剤	296,166	327,662	▲ 31,496	▲ 9.6%	4.6%	5.1%
8	生物学的製剤	271,749	249,170	22,579	9.1%	4.2%	3.9%
9	アレルギー用薬	229,234	217,070	12,164	5.6%	3.6%	3.4%
10	ビタミン剤	211,870	213,357	▲ 1,487	▲ 0.7%	3.3%	3.3%
11	感覚器官用薬	203,097	193,205	9,892	5.1%	3.1%	3.0%
18	漢方製剤	113,097	107,616	5,481	5.1%	1.8%	1.7%
	その他	1,238,578	1,261,920	▲ 23,342	▲ 1.8%	19.2%	19.6%
	総数	6,452,166	6,438,082	14,084	0.2%	100.0%	100.0%

※製剤で輸入し国内で小分けした医薬品は2005年より輸入品に分類移行した。

